

事業概略書

事業名	障害者の芸術文化活動における支援のあり方に関する調査・研究
事業目的	<p>障害者の独創的な芸術作品は様々な場で制作されているが、障害福祉事業所の活動で制作されることも多く、支える支援者の存在が重要な役割の一つである。一方で、造形活動に取り組みたいが、支援者がどのように関わって良いかわからないとする事業所が多い事実もある。とりわけ、知的障害と視覚障害などの重複障害者への支援方法は未確立である。</p> <p>本調査研究では、重複障害者への支援も視野に入れ、造形活動における支援者の関わりについて、人間行動学の視点から分析し、整理する。そして、「障害者芸術文化活動普及支援事業」と連携し普及することを目的とする。</p>
事業概要	<p>本事業では、福祉事業所での造形活動の各場面を分析、考察することで、造形活動における支援者の関わり方、視点を言語化することを試みた。</p> <p>本調査主任研究者である滋賀県立大学細馬宏通教授のもと、造形活動における支援の様子を直接観察した。また、活動時の支援者の動きや作者との関わりを4方向からカメラで撮影し、1つの画面に時間同期した編集映像から、会話や行動を基に作者と支援者の相互に影響している要素、事柄について分析した。分析した映像を検討委員会（全3回）にて確認し、造形活動を支援する際の視点や関わり方等について、各検討委員と考察し、まとめた。</p>
事業実施結果及び効果	<p>作者（利用者）と支援者の相互作用の中で作品が生まれる過程があることが、造形活動を考察することで見えた。そこには、作者が集中して制作できるように環境調整する支援者の関わりがあり、多角的な視点を持って活動を組み立てている背景があった。また、個別制作場面では、支援員の関わりとして具体的に意識できる共通項目もあることを報告書の中で示唆した。加えて、作品に対しての支援者のまなざしが作品や活動場所の環境設定に大きく作用していることについても言及した。本調査報告・研究を契機に、作者と支援者との関わりについて言葉にする試みが各地で盛んになることを期待する。</p>

事業主体	郵便番号：521-1311 所在地：滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 4837 番地 2 法人名：社会福祉法人グロー 電話番号/E-MAIL：0748-46-8100/kitagawa-hirohisa@glow.or.jp
------	---

(注)

- 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。
- 3 「事業目的」、「事業概要」、「事業実施結果及び効果」について、それぞれ250字程度で簡潔に記入すること。